

大きな憧れをいだく大草っ子



大草小学校だより「憧れ35」

第19号 平成28年3月16日(水) 校長 有谷孝彦

学校づくりの合い言葉

「つなげよう！笑顔と学び たくましさ」



卒業は終わりではなく始まりです！

春陽は心地よいのですが、出会いと別れが交差するこの季節は、なんとなく苦手です。皆様におかれましては、益々御健勝のことと拝察いたします。

さて、いよいよ明日3月17日は第69回卒業証書授与式を執り行います。卒業の日が近づくとつれ、卒業生が行う最後の行事が一つずつ終わっていきます。終わる度に「これが最後



なんだねえ」と感慨にふけております。上記の写真は、卒業生が卒業記念製作として作った看板です。用務員の江口さんの御協力もあり、立派にできあがりました。まもなく、学校のフェンスに取り付けますので、御覧になってください。

卒業式では、卒業生も在校生も全員が大きな声で「別れの言葉」を言います。一言一言が重みのある言葉です。歌も心を込めて、勇気を振り絞って歌います。特に卒業生は5名で「旅立ちの日に」を歌います。たった5名だけれど、大草小を思う気持ちは、100名分です。大草小学校での最後の授業である卒業証書授与式は、担任をはじめ全職員と児童で素晴らしい授業にします。



星とたんぽぽ

金子みすゞ

青いお空の底ひかく
海の小石のそのやうに

夜がくるまで沈んでる
星のお星は眼にみえぬ

見えぬけれどもあるんだよ
見えぬものもあるんだよ

散つてすがれたたんぽぽの
瓦のすきに、だアまつて

春のくるまでかくれてる
つよいその根は眼に見えぬ

見えぬけれどもあるんだよ
見えぬものもあるんだよ

保護者・地域・教職員の御意見をいただいて作成した、平成28年度の学校経営ビジョン(案)です。以下をベースに今後の学校経営を進めていきます。皆様の御意見等あれば、校長までお知らせください。(*^_^*)

